

第18回不登校フォーラム

登校ごころを紡ぐ環境づくり

～誰もが自分らしく学び育つ社会とは～

⇒ 日時：平成29年11月5日（日） 第1部 午前10時00分～12時00分
第2部 午後1時30分～4時00分

⇒ 会場：京都市教育相談総合センター（こどもパトナ）

京都市中京区姉小路通東洞院東入
曇華院前町706-3

地下鉄「丸太町」駅（出口3-1、3-2）



⇒ 内容：

第1部 全体会 パネルディスカッション（定員約200名）

コーディネーター：藤原 勝紀 氏（京都大学名誉教授・京都市児童生徒登校支援連携会議顧問）
パネリスト：香川 克 氏（京都文教大学臨床心理学部教授）
佐々木 千里 氏（京都市スクールソーシャルワーカースーパーバイザー）
鷹羽 良男 氏（フリースクールほっとハウス代表）
指定討論：上田 廣久 氏（京都市子ども若者はぐくみ局子ども若者未来部長）

第2部 内容別分科会 ～6つの切り口から不登校を考えます～（各分科会定員約20名）

分科会では、講師からの講演と意見交換や情報交流の時間を設けています。発言されずにお話を聞かれるだけでも結構です。

⇒ 申込み：事前申込制 先着順・無料 ※第1部・第2部のみの参加も可

このチラシ又は京都市教育委員会のホームページ（<http://www.city.kyoto.lg.jp/kyoiku/>）に掲載している参加申込書の項目をご記入の上、10月24日（火）必着で、
電子メール、往復はがき、FAXのいずれかにて 下記のあて先までお申し込みください。
なお、ご参加いただく分科会については11月3日（金）までにお知らせする予定です。

☺ 電子メールでのお申込み⇨toukoushien@edu.city.kyoto.jp まで

☺ 往復はがきでのお申込み⇨〒604-8184 京都市教育相談総合センター内 不登校フォーラム係宛
（第1部全体会のみにご参加の場合は、通常のはがきで結構です。）

往信面	返信面
604-8184 不登校フォーラム係宛 京都市教育相談総合センター内	000-0000 ご住所 お名前
※日、この面に封内状を印刷して返送しますので、この面には何も記入しないでください。	※以下の項目をご記入ください。 1 お名前(ふりがな) 2 ご職業 3 郵便番号・ご住所 4 お電話番号・FAX番号 5 参加される部 6 参加を希望される分科会 （分科会参加の場合） 7 参加を希望される分科会で聞いてみたいことや話してみたいこと

☺ FAXでのお申込み⇨FAX番号075-213-5237まで

- ※ 定員を超過し、ご参加いただけない場合は、ご連絡いたします。
- ※ お車でのご来場はご遠慮いただき、ご来場の際には公共交通機関をご利用ください。
- ※ 託児施設はございませんのでご了承ください。

第1分科会 『一から学び考える不登校』～子どもの心に寄り添い育む～

講師・進行 同志社大学教授 大橋 忠司 氏
京都市スクールカウンセラースーパーバイザー 竹村 洋子 氏

不登校は、一つの要因だけではなく、様々な要因が絡み合って引き起こされることが多いと考えられています。不登校から見えてくる子どもたちの姿を主に教育、心理の立場から概観するとともに、社会・家庭の変化や発達障害など、子どもたちを取り巻く今日的な課題にも触れながら、不登校の子ども心に寄り添う関わりや支援のあり方について、みなさんと一緒に考えていきたいと思ひます。

第2分科会 『精神医学の観点から見た不登校』～環境に影響される子どもを精神医学から理解する～

講師・進行 京都教育大学教授 森 孝宏 氏

周囲の環境に影響を受ける子どもの視点から、不登校につながる“心のしくみ”について、理解を深めていきましょう。精神医学的見地から児童生徒の事例を考察し、より対応の幅を広げて支援をさらに有効にできるよう、みなさんと一緒に考えたいと思ひます。

第3分科会 『臨床心理学の観点から見た不登校』～子どもの心に沿って不登校を考える～

講師・進行 京都学園大学教授 山 愛美 氏

すっかり大人が忘れてしまっている子どもの心について考えてみませんか。この分科会では、物語に描かれている「子どもの成長」について、子どもの目線で捉えながら、不登校について皆さんと議論していきます。また、子どもを育てる「親自身の成長」や子育てに関わる日本の文化的背景などについても触れていきたいと思ひています。

第4分科会 『個を生かしながら、支え合う集団を育む学校教育とは?』～洛風中学校の歩みから考える～

講師・進行 京都市立洛風中学校長 須崎 貫 氏

偏見や思い込みによって子どもを傷つけない人権感覚が、最も困りを抱えている子どもの支援に不可欠です。その眼差しは、すべての子どもたちの成長を促し、互いに支え合う豊かな集団をつくっていきます。こうした視点から、不登校を経験した子どもたちのための中学校「洛風中学校」の歩みを通じて、「子どもの役に立つ学校」とはどのようなものかをみなさんといっしょに考えていきます。

第5分科会 『発達障害を支援する立場から見た不登校』～発達特性に応じた理解と支援～

講師・進行 京都市児童福祉センター 児童精神科医 長倉 いのり 氏

学校という環境において、発達障害のある子が様々な生きづらさを感じ、不登校に至ることがあります。発達障害のある子の不登校という現象をどう理解し、どのような道筋で守り育てていくかについて、臨牀的な見地から話題提供し、不登校そのものの理解に繋げる分科会としたいと思ひます。

第6分科会 『高校における支援を考える』～高校で困りを抱える生徒を支える～

講師・進行 三重県スクールカウンセラースーパーバイザー 森川 泉 氏

高校での不登校は、原級留置や中途退学に直結するなど、大きな社会的リスクを有しています。また、子どもから大人に成長する狭間に位置し、自らのアイデンティティを確立し始める時期であるという点を踏まえた理解が必要です。この分科会では、こうした義務教育段階とは異なる高校生の不登校とその支援のあり方について、みなさんといっしょに考えてみたいと思ひます。

不登校フォーラム参加申込書

フリガナ
お名前： _____ ご職業： _____

ご住所： 〒 _____

お電話番号： _____ FAX番号： _____

参加される部： ※ ご希望の箇所に○をつけてください

(第1・2部両方 第1部のみ 第2部のみ)

参加を希望される分科会（分科会にご参加の方のみ）：

※ 第3希望までご記入ください

第1希望 第（ ）分科会

第2希望 第（ ）分科会

第3希望 第（ ）分科会

参加を希望される分科会で聞いてみたいことや話してみたいこと：

※ 分科会の時間の都合上、ご記入いただいた内容にお応えできない場合がございます。
何卒ご了承いただきますようよろしくお願いいたします。

※ 申込書記載の個人情報は、不登校フォーラム以外の目的に使用することはありません。



不登校の子どもたちのためのネットワークブック

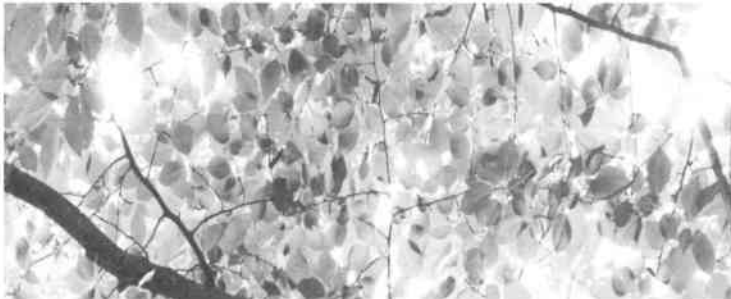
不登校にかかる相談機関を分かりやすく紹介した冊子をインターネットに掲載しています。

- サイトURL : <http://www.city.kyoto.lg.jp/kyoiku/page/0000009046.html>
「京都市教育委員会 HP」 → 「手続き・教育相談」 → 「教育相談」 →
「教育相談・電話相談」 → 「ネットワークブック」

京都市不登校の子ども支援サイト

このサイトは、京都市在住の不登校に悩まれている子どもやそのご家族の方に、教育相談総合センター（こどもパトナ）をはじめ、様々な相談機関等に関する情報をお知らせし、お一人おひとりに合った適切な支援が受けられることを目的として開設しています。また、学校の先生や相談機関の方々に他の機関を知っていただき、草の根的なネットワークの構築を図ることを目指しています。

- サイトURL : <http://www.edu.city.kyoto.jp/seitoshido/>



不登校フォーラムに関するお問合せはこちら
京都市教育委員会生徒指導課 不登校フォーラム係
TEL 075-213-5622

主催：京都市教育委員会